

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

子どもからお年寄りまで
安心と希望をもてる
未来のために

- 2050年脱炭素社会の実現に向けて政策を総動員、投資を呼び込み成長の原動力へ
- デジタル庁を司令塔に行政サービスを改革、人に寄り添うデジタル社会の実現
- 「観光」や「農産物の輸出」などで地方の潜在力を引き出し日本全国に活力を
- 子どもは国の宝。縦割りを打破し、妊娠・出産から子育てまで、親子を一体的に支援
- 自殺防止や子ども食堂など、社会課題に取り組むNPOなどを積極支援

菅義偉内閣1年の成果。――さらに前へ。

くわしくはこちらから

ワクチン接種率 世界トップクラスの水準へ 社会経済活動の再開へ道筋	携帯電話料金の大幅値下げ 国民の負担額年換算で 4,500億円減	不妊治療の保険適用 ・補助額倍増(15→30万円) ・適用回数増、所得制限撤廃 ・来年度から保険適用へ	若い世代のための医療費窓口負担見直し 現役世代の負担720億円軽減
2050年脱炭素社会を実現 再生可能エネルギー最優先カーボンニュートラル宣言	デジタル庁発足 保険証・免許証がマイナンバーカードに一体化 様々な役所の手続きがオンラインで可能に	NPOを支援 自殺防止や子ども食堂、ひとり親支援などに60億円支援	最低賃金過去最大の引き上げ 全国平均 930円

プロフィール 昭和23年、秋田県生まれ、法政大卒。横浜市議2期、衆議院8期。総務大臣時代にふるさと納税を創設。内閣官房長官を歴代最長の7年8ヶ月務める。第26代自民党総裁、第99代内閣総理大臣。

趣味 渓流釣り・ウォーキング
アルコール 全然ダメ
座右の銘 意志あれば道あり
著書 「政治家の覚悟 官僚を動かせ」



自民党公認 神奈川県第2区
すが 義偉

国民に寄り添い約束を果たす。

昨年9月の内閣発足以来、「国民のために働く内閣」として、様々な改革を進め、多くの課題に対処してきました。新型コロナウイルス対策には、国民の命と暮らしを守り抜くとの決意のもと、最優先で取り組みました。「ワクチン接種」は「1日100万回」という高い目標を掲げ、結果として世界でも最速のペースで進み、感染者も大きく減少しました。「気候変動対策」は、世界の潮流からみて不可避との判断のもと、「2050年カーボンニュートラル」を宣言し、投資や雇用を生み出す成長戦略の柱に据えました。「デジタル庁」は、異例の速さとなる1年弱で発足させました。国・地方の司令塔として、マイナンバーカードと一体となった保険証や運転免許証の普及など、新しい社会を創っていきます。この1年間で、多くの皆様のご協力をいただき、子供からお年寄りまで、国民の皆様が安心と希望を持てる未来のために、道筋を示すことができました。これからも国民の皆様との約束を果たしていく覚悟です。

変えよう。

- ① 新型コロナへ攻めの対策** 簡単にPCR検査を受けられる体制を整え、科学的知見に基づいた新型コロナウイルス対策を進めます。国産ワクチンと治療薬の開発を加速させ、生産体制を整備します。
- ② 税制見直し経済格差是正** 富裕層の所得税と多額の内部留保を抱える企業への法人税を引き上げて、低所得者層に継続的な給付金を支給します。消費税は時限的に5%にし、消費を喚起します。
- ③ 医療、年金、社会保障を充実** 生活に欠かせない医療、年金、教育などの「ベーシックサービス」を充実させます。75歳以上の医療費の窓口負担の2割への引き上げを撤回し、国民年金の上乗せを図ります。
- ④ 出産・子育てへ支援拡充** 不妊治療を保険適用にします。産前、産後、育児期の支援を強化するとともに、児童手当を高校生までに拡大します。二人親でも低所得の世帯は児童扶養手当の対象とします。
- ⑤ 給付型奨学金で教育の平等** 子どもへの虐待や暴力を防止するため、児童相談所の機能を強化します。経済状況によって教育に不平等が生じないように、教育予算を増やして給付型の奨学金を拡充します。
- ⑥ 選択的夫婦別姓を実現** 選択的夫婦別姓を実現します。性別に関係なく正規雇用での就業機会を増やし、男女による賃金の格差を是正します。誰もが活躍の場を得て生きられる社会を目指します。
- ⑦ 自然エネルギーで循環型社会へ** 自然エネルギーへの移行を進めます。環境を保護し、温室効果ガスの排出を抑えて脱炭素社会を目指します。大量生産、大量廃棄の社会から脱却し循環型の社会を目指します。
- ⑧ 動物と共生する社会を目指す** 全国で犬や猫の殺処分ゼロを目指します。動物への虐待をさらに厳罰化し、販売のあり方を改善します。災害時も動物が保護され、人間と動物が共生する社会を実現します。

景気UP 所得UP 社会保障UP



プロフィール 横浜市会議員4期 衆議院議員1期 親子3代横浜生まれ、横浜育ち
 横浜国立大学経済学部卒、元衆議院議員秘書。衆議院厚生労働委員会、国土交通委員会、環境委員会、青少年の問題に関する特別委員会理事、犬猫等の殺処分を禁止する議員連盟事務局次長などを歴任。宅地建物取引主任士、防災士、動物里親ボランティア会代表。

私も推薦します 横浜港ハーバーリゾート協会 会長 **藤木幸夫** 法政大学教授・「市民連合」運営委員 **山口二郎**

未来を選ぶ



立憲民主党公認
おかもと **岡本英子** えいこ